

条件付き一般競争入札（事後審査方式）の公告

公 告 日	令和3年2月3日	
工事番号	農第21号	
工 種	舗装	
工 事 名	県単独農業農村整備事業 臼谷地区農道舗装工事	
施工場所	小矢部市 臼谷 地内	
工事完成期限	令和3年 3月30日	
工事概要	農道舗装 L=240.0m、W=4.5m(5.0m) 表層工（密粒度AC13FA・t=3cm） A=1,080m ² 路盤工（再生砕石RC-40・t=15cm） A=1,104m ²	
予定価格	5,374,000 円(消費税及び地方消費税相当額を除く)	
低入札調査基準価格	設定有り 当該基準価格を下回る入札が行われた場合は、落札者の決定を保留し、後日、入札参加者に結果を通知する。	
入札参加資格	本店、支店又は 営業者の所在地	・小矢部市内に主たる営業所を有する者 ・準市内業者に認定された者
	等級又は総合評価 値	・平成31・令和2年度小矢部市建設工事入札参加資格者名簿の舗装工事において登録されている者
	その他	・小矢部市条件付き一般競争入札実施要領第3条
入札方法	期間入札	
入札書の提出方法	持参又は郵送	
入札書の提出期間	令和3年2月8日 から 令和3年2月15日 まで 持参の場合の受付時間は市役所開庁日の8時30分～17時15分 郵送の場合は、期日内に指定郵便局必着	
入札書の提出先	総務部財政課	
開札日時	令和3年2月17日 9時00分	
開札場所	小矢部市役所 講堂（4階）	
入札保証金	免除	
契約保証金	納付必要（請負代金額が500万円以上の場合）	
積算内訳書	要（入札時に、入札書と同封して提出）	
入札の無効	小矢部市期間入札実施要領第7条による	
設計図書の配布	小矢部市ホームページ「事業者向け」―「入札案内・資格申請」に掲載する設計図書を、ダウンロードにより取得する。	
設計図書に対する質問期間	令和3年2月9日	
質問に対する回答期限	令和3年2月12日	

工種	舗装	工事番号	農第21号	設計年月日	令和3年1月
工事箇所		小矢部市 臼谷 地内			
令和2年度					
県単独農業農村整備事業					
臼谷地区農道舗装工事					
小矢部市					
設計金額		工期	令和3年 2月18日 令和3年 3月30日		

< 理 由 >

本工事は、地崎地区の生産基盤整備を図り、農業生産向上と生活基盤の強化に寄与するものである。

< 概 要 >

農道舗装工事

$L = 240.0\text{ m}$ $W = 4.5\text{ m}$ (5.0 m)

- ・表層工（密粒度AC13FA・ $t = 3\text{ cm}$ ） $A = 1080\text{ m}^2$
- ・路盤工（再生碎石RC-40・ $t = 15\text{ cm}$ ） $A = 1104\text{ m}^2$

特記仕様書

工事名： 令和２年度県単独農業農村整備事業 臼谷地区農道舗装工事

第1条 一般

この特記仕様書は、「農林水産部 土木工事共通仕様書（富山県農林水産部）令和２年８月」によるものとし、第１編共通編 1-1-2 第８項に基づき、本工事に必要な事項について定めるものとする。

本工事の施工にあたっては、共通仕様書及び特記仕様書の他、これに付随する関係基準書等に基づいて適正に施工すること。

第2条 法令等の遵守及び届出

工事の施工にあたっては、関係法令及び工事施工に関する協議（発注者地元関係者との協議等）事項、道路等使用条件を遵守し工事の円滑な進捗を図ること。

第3条 安全管理

工事期間中は、安全管理要員等を配置し、工事区域内全般の巡視、点検、連絡調整等を行い安全確保に努めなければならない。

第4条 安全教育・訓練の実施

- 1 労働安全衛生法等に基づき日々の安全教育のほか、すべての作業員を対象に工事現場に即した安全教育・訓練等を「安全教育・訓練等の実施要領」により毎月１回（半日）以上の頻度で実施するものとする。
- 2 実施項目について「土木工事共通仕様書」（富山県農林水産部）1-1-5 施工計画書の記載事項として「（10）安全管理」に含め、「安全教育・訓練の実施要領」様式-1により工事の内容に即した安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。
- 3 安全・訓練等の実施については、「安全教育・訓練等の実施要領」の様式-2により安全教育・訓練等の実施毎に記録写真等を撮影し、工事完成時に監督員に提出するものとする。

第5条 下請関係の適正化

本工事を下請に付す場合は、「施工体制の適正化及び一括下請負の禁止の徹底等について」を遵守すること。

第6条 社内検査の実施

請負者は、工事の途中段階及び完成時において、発注者の検査前に社内検査を実施するものとし、時期・内容等について施工計画書に記載すること。また、実施結果について監督員に提示するものとする。

第7条 公害防止

建設機械の搬入・搬出及び現場作業による土砂の流出等により周辺に影響を及ぼした場合は、直ちに現状に回復すること。また、本工事により周辺に影響が出ないように配慮すること。

第8条 施工機械

- 1 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき、国土交通省で指定された建設機械を使用することとする。なお、排出ガス対策型建設機械に替えて国土交通省で認定された排出ガス浄化装置を装着した建設機械についても、排出ガス対策型と同様と見なすものとする。

機種	備考
バックホウ トラクタショベル（車輪式） ブルドーザ 発動発電機（可搬式） 空気圧縮機（可搬式） 油圧ユニット類 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載するもの 油圧ハンマ・バイブロハンマ・油圧式鋼管圧入引抜機・油圧式杭圧入引抜機・アースオーガ・オールケーシング掘削機・リバースサーキュレーション・アースドリル・地下連続壁施工機・全回転型オールケーシング掘削機 ローラ類 ロードローラ・タイヤローラ・振動ローラ ホイールクレーン	ディーゼルエンジン （エンジン出力 7.5kw 以上 260kw 以下）を搭載した建設機械を対象とする

- 2 排出対策型建設機械を使用する場合は、施工計画書（富山県土木部土木工事共通仕様書 施工計画書 指定機械）の中で①機種・②メーカー名・③形式・④台数等を記載するものとする。なお、排出ガス対策型建設機械をやむを得ず使用できない場合は、設計変更の対象とする。ただし、機械損料に差額のない機種についてはこの限りではない。

第9条 建設リサイクル法の対象工事

- 1 本工事は、「建設工事に係る資源の再資源化に関する法律」（以下「建設リサイクル法」という。）の対象工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。
- 2 請負者は建設リサイクル法第12条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員に説明するものとする。
- ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造

- ・ 建築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類
- ・ 工事着手の時期及び工程の概要
- ・ 分別解体等の計画
- ・ 解体工事である場合は、解体する建築物等における建築資材量の見込み

3 本工事における特定建設資材（コンクリート、鉄及びコンクリートからなる建設資材、アスファルト・コンクリート）の分別解体等・再資源化については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件によりがたい場合は監督員と協議するものとする

(1) 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	仮設	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	土工	土工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	基礎	基礎工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	本体構造	本体構造の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	その他 (舗装、既設 構造物撤去)	その他の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用

(2) 再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び再資源化施設の場所

特定建設資材廃棄物の種類	処理量
コンクリート塊	- m3
アスファルト塊	- m3
建設発生木材	- m3

※上記(2)については積算上の明示条件であり、再資源化施設を特定するものではない。なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても、設計変更の対象としない。ただし、施設の受け入れが困難な場合等、請負者の責によるものでない事項については、この限りではない。

4 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法 18 条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は、「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）平成 14 年 6 月」に定めた様式 1「再

生資源利用計画書（実施書）」及び様式2「再生資源利用促進計画書（実施書）」に兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化を行った施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

- 5 請負者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト）を監督員に提示するとともに、運搬・処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書に提示するものとする。

第10条 再生材等の使用

本工事のアスファルト混合物は、再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。また、下層路盤材においても再生砕石を使用するものとする。上記によりがたい場合は、監督員と協議し、再生材の混入しない材料（バージン材）を使用してもよい。

工 種	品 種	使 用 箇 所
路盤工	再生砕石（RC-40）	路盤材

路盤材の修正 CBR は 30%以上とする。

第11条 その他

その他、定めがない事項について疑義が生じた場合は、その都度監督員と協議するものとする。

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数	0003 農 林 課 実施設計書 当初 0		
適用単価 適用単価地区 単価適用年月日	1 実施単価 27 砺波地区 0-03.01.15(0)		
諸経費体系	1 農地		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 諸経費工種 電力区分 (1) 電力区分 (2) 豪雪地域補正 冬期労務補正 契約保証区分 消費税率 (%)	40 21 舗装工事 01 臨時低圧電力 10 他季 1 02 補正あり 00 補正なし 01 金銭的保証 10		

本工事費内訳表

頁0-0002

	費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費							X1000
農道工事							Y1103
土工							Y210301
掘削工							Y31030101
掘削							Y4103010104
盛土工		1		式			工種 第0001号表 Y31030102
流用土盛土							Y4103010201
作業残土処理工		1		式			工種 第0002号表 Y31030106
作業残土処理							Y4103010601
		1		式			工種 第0003号表

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装工							Y210310
アスファルト舗装工							Y31031002
上層路盤（車道・路肩部）							Y4103100208
表層（車道・路肩部）		1		式			Y4103100214 工種 第0004号表
直接工事費		1		式			工種 第0005号表
共通仮設費(積上げ分)							
共通仮設費 (率分)							
				式			
共通仮設費計							
純工事費							

小 矢 部

本工事費内訳表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場管理費							
				式			
工事原価							
一般管理費等							
				式			
工事価格							
消費税・地方 消費税相当額							
				式			
請負対象工事費							
工事価格計							
消費税・地方 消費税相当額							
				式			
請負対象工事費計							

掘削

Y4103010104

工種明細表

工種 第0001号表

頁0-0005

[illegible]

小 矢 部

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
人力埋戻（機械併用） 粘性土・礫質土 機械投入+まき出し+コンパ I 土砂						S2501 0 A=11, B=4
	4	m3				施工 第0-0002号表
整形工（小規模機械法面整形） バックホウ 山積0.28m3（法面バケット付）						S2504 0
	26	m ²				施工 第0-0005号表
単位当り						
	1	式				

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂等運搬[バックホ積込] 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)						SP2002 0 A=1, B=3, C=1, D=1, E=14
	199		m3			施工 第0-0006号表
公共用残土仮置場 (搬入)						TST18 0
	199		m3			
単位当り						
	1		式			

工 種 明 細 表

工 種 ・ 施 工 名 称 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
上層路盤（車道・路肩部） 全仕上り厚150mm 再生砕石 R C - 40						SP4004 0 A=5, D=150, E=1, G=1
	1,104	m ²				施工 第0-0007号表
単位当り						
	1	式				

表層（車道・路肩部）

Y4103100214

工 種 明 細 表

工種 第0005号表

頁0-0009

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
表層（車道・路肩部）〔密粒度(13FA)再生〕 平均仕上げ厚30mm 3.0m超						SP4007 0 A=4, B=30, C=2, D=2, E=1
	1,080		m ²			施工 第0-0008号表
単位当り						
	1		式			

小 矢 部

施 工 内 訳 表

SP2001

施工 第0-0001号表

[名 称] 掘削[オープンカット]			1 m3 当り		
[規格1] 土砂			[規格2] オープンカット		
機械構成比： 47.87%			標準単価： 309.8		
労務構成比： 33.41%			市場単価構成比： 0.00%		
材料構成比： 18.72%					
代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単 価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型)標準型・超低騒音型 山積0.8m3 (平積0.6m3) 排出ガス対策型 (第3次基準値)	47.87%		バックホウ		MHS165
特殊運転手	33.41%		運転手 (特殊) 東京単価		R0010
軽油 1・2号	18.72%		軽油 東京単価 1・2号 パトロール給油		T5106
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 D=2 押土 無し F=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット E=1 障害 無し		

S2501

施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号表

頁0-0011

[名 称] 人力埋戻 (機械併用)						10	m3	当り
[規格1] 粘性土・礫質土 機械投入+まき出し+コンパ I			[規格2] 土砂					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考		
埋戻 (人力) 粘性土・礫質土 振動コンパクタ (I)	10.00		m3			S0008	施工	第0-0003号表
						A=2, B=2, C=4		
積込 (ルーズ) [小規模] 土砂 小規模 (標準)	10.00		m3			SP2007	施工	第0-0004号表
						A=1, B=4		
合計	10		m3					
単位当り	1		m3					
A=11 粘性土・礫質土 機械投入+まき出し+コンパ I				B=4 小規模 (標準) (山積0.28m3級)				

小 矢 部

S0008

施 工 内 訳 表

施工 第0-0003号表

頁0-0012

[名 称] 埋戻 (人力)		[規格1] 粘性土・礫質土		[規格2] 振動コンパクタ (I)		10	m3	当り
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金 額	備	考
特殊作業員			人				R0001	
普通作業員			人				R0002	
諸雑費			%				#01	
合計	10		m3					
単位当り	1		m3					
A=2 埋戻 まき出し C=4 振動コンパクタ (I)				B=2	粘性土・礫質土			

小 矢 部

施 工 内 訳 表

SP2007

施工 第0-0004号表

[名 称] 積込（ルーズ）[小規模]			1 m3 当り		
[規格1] 土砂			[規格2] 小規模(標準)		
機械構成比： 30.52% 労務構成比： 58.07% 材料構成比： 11.41%			市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 975.63		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ（クローラ型）標準型 山積0.28m3（平積0.2m3） 排出ガス対策型（第2次基準値）	30.52%		バックホウ		MHH107
特殊運転手	58.07%		運転手（特殊） 東京単価		R0010
軽油 1・2号	11.41%		軽油 東京単価 1・2号 パトロール給油		T5106
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

施 工 内 訳 表

[名 称] 整形工（小規模機械法面整形）						100	m ²	当り
[規格1] バックホウ 山積0.28m3（法面バケット付）			[規格2]					
名 称 ・ 規 格 な ど	数	量	単 位	単	価	金	額	備 考
土木一般世話役			人					R0047
普通作業員			人					R0002
バックホウ（クローラ型）標準型 山積0.28m3（平積0.2m3） 排出ガス対策型（第1次基準値）			時間					MH107
軽油 1・2号			L					T5106
特殊運転手			人					R0010
合計	100		m ²					
単位当り	1		m ²					

SP2002

施 工 内 訳 表

施工 第0-0006号表

[名 称] 土砂等運搬[バックリ積込]			1 m3 当り		
[規格1] 標準			[規格2] 土砂(岩塊・玉石混り土含む)		
機械構成比: 47.71% 労務構成比: 37.09% 材料構成比: 15.20%			市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,274.6		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック (オンロード・ディーゼル) 10 t 積級	47.71%		ダンプトラック		M0305
一般運転手	37.09%		運転手 (一般) 東京単価		R0011
軽油 1・2号	15.20%		軽油 東京単価 1・2号 パトロール給油		T5106
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=14 6.0km以下			B=3 バックリ山積0.45m3(平積0.35m3) D=1 DID区間 無し		

施 工 内 訳 表

SP4004

施工 第0-0007号表

[名 称] 上層路盤（車道・路肩部） [規格1] 全仕上り厚150mm			[規格2] 再生砕石 R C - 40			1	m ²	当り
機械構成比： 10.44%			労務構成比： 30.39%			材料構成比： 59.17%		
						市場単価構成比： 0.00%		
						標準単価： 541.41		
代 表 機 労 材 規 格		構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考	
モータグレーダ 土工用 ブレード幅3.1m 排出ガス対策型（第2次基準値）		4.22%		モータグレーダ			MHH601	
ロードローラ（マカダム） 運転質量10t 締固め幅2.1m 排出ガス対策型（第2次基準値）		3.27%		マカダムローラ			MHH705	
タイヤローラ賃料		1.07%		タイヤローラ 東京単価 質量8～20t			TVH22	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
特殊運転手		13.97%		運転手（特殊） 東京単価			R0010	
特殊作業員		4.91%		特殊作業員 東京単価			R0001	
普通作業員		4.67%		普通作業員 東京単価			R0002	
土木一般世話役		1.36%		土木一般世話役 東京単価			R0047	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
再生砕石 （R C - 40）		56.36%		再生粒度調整砕石 東京単価 R M - 4 0 平均仕上がり厚 150mm			T7105	
軽油 1・2号		2.31%		軽油 東京単価 1・2号 パトロール給油			T5106	

施 工 内 訳 表

SP4004

施工 第0-0007号表

[名 称] 上層路盤（車道・路肩部） [規格1] 全仕上り厚150mm 機械構成比： 10.44% 労務構成比： 30.39% 材料構成比： 59.17% 代表機 労 材 規 格			[規格2] 再生碎石 R C - 40 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 541.41 代表機 労 材 規 格(東京地区)			1 m ² 当り
構成比			単 価			備考
その他(材料)			その他(材料)			EZ009
積算単価			積算単価			EP001
A=5 再生碎石 R C - 40 E=1 1層施工			D=150 全仕上り厚 (mm) G=1 割り増しなし			

施 工 内 訳 表

頁0-0018

SP4007

施工 第0-0008号表

[名 称] 表層(車道・路肩部)[密粒度(13FA)再生]			1 m ² 当り		
[規格1] 平均仕上げ厚30mm			[規格2] 3.0m超		
機械構成比: 1.55% 労務構成比: 9.66% 材料構成比: 88.79%			市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,556.8		
代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ賃料 [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m	1.00%		アスファルトフィニッシャ 東京単価 [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		TVH52
ロードローラ賃料	0.16%		ロードローラ 東京単価 [マカダム] 質量10t		TVH01
タイヤローラ賃料	0.16%		タイヤローラ 東京単価 質量8～20t		TVH22
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.53%		普通作業員 東京単価		R0002
特殊作業員	2.02%		特殊作業員 東京単価		R0001
特殊運転手	1.97%		運転手(特殊) 東京単価		R0010
土木一般世話役	0.67%		土木一般世話役 東京単価		R0047
その他(労務)			その他(労務)		ER009
アスファルト合材 再生材入り 密粒度アスコン(13FA)	80.83%		アスファルト混合物 東京単価 密粒度AS混合物(20) 平均仕上がり厚 50mm		T7162
アスファルト乳剤 PK-3	7.40%		アスファルト乳剤 東京単価 PK-3 プライムコート用		T4872

小 矢 部

小 矢 部

機 労 材 集 計 表

頁0-0020

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 位	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	MH107	176			時間	バックホウ	掘削積込機損料
2	R0001	150			人	特殊作業員	公共工事設計労務単価
3	R0002	150			人	普通作業員	公共工事設計労務単価
4	R0010	150			人	特殊運転手	公共工事設計労務単価
5	R0047	150			人	世話役	公共工事設計労務単価
6	T5106	133			L	軽油	軽油
7	TST18	110		199	m3	公共用残土仮置場（搬入）	公共用残土

令和2年度 県単独農業農村整備事業 臼谷地区農道舗装工事

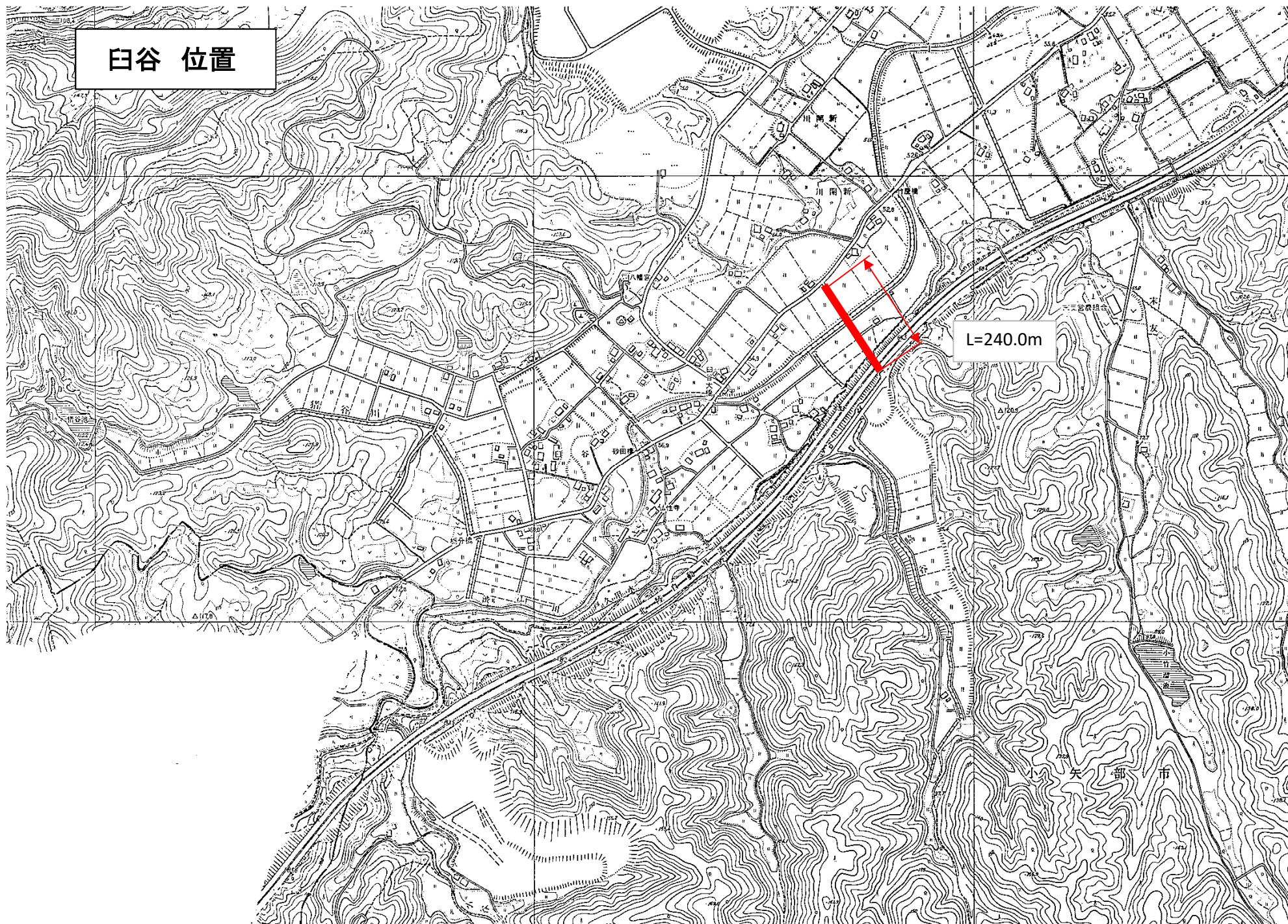
○工事内訳

農道延長 L=240m 幅員 W=4.5m (5m)

○工事数量

土 工			
機械掘削		198.7	m ³
	$4.6 \times 240.0\text{m} \times 0.18\text{m} = 198.72$		
残土処理		198.7	m ³
	掘削と同様		
路肩盛土工		480.0	m
	$240.0\text{m} \times 2 = 480$		
(10m当たり算定)			
盛 土 材		0.083	m ³
盛土法面整形		0.55	m ²
舗 装 工			
路 盤 工		1104.0	m ²
	$4.6 \times 240.0\text{m} = 1104.0$		
表 層 工		1080.0	m ²
	$4.5 \times 240.0\text{m} = 1080.0$		

臼谷 位置



標準断面図 縮尺 1/50

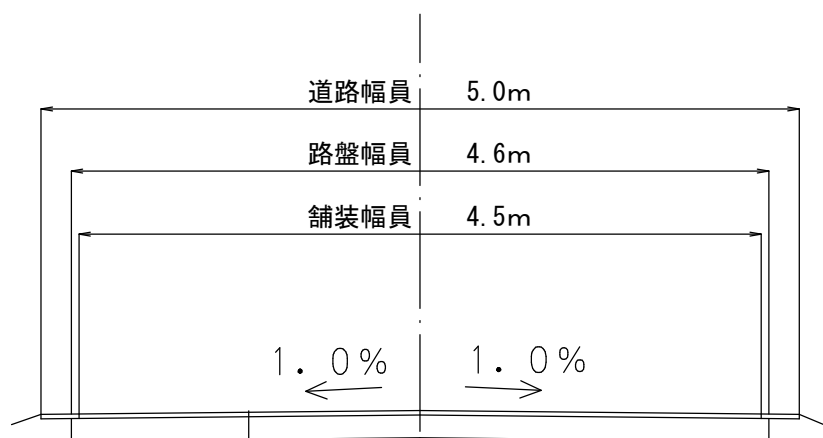
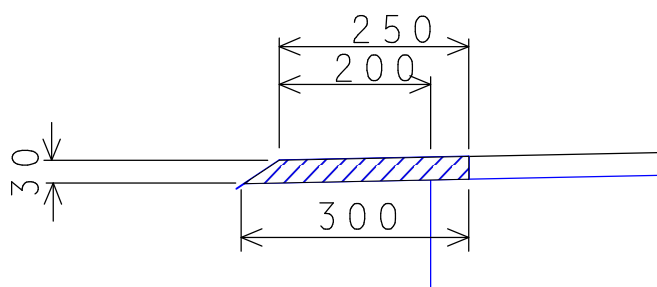


表 層 工	密粒度AC13FA	t = 3cm
路 盤 工	再生碎石RC-40	t = 15cm

路 肩 構 造

縮尺 1/10



10m当たり数量算定

盛土 0.083m³

$$(0.25 + 0.30) \times 0.03 \div 2 \times 10.0\text{m} = 0.083$$